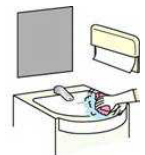
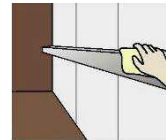


新型コロナウイルスに対応した施設の消毒方法について

新型コロナウイルスは接触することや飛沫により感染を広げるため、手でよく触れる共有部分、トイレなどを消毒用エタノールまたは次亜塩素酸ナトリウムを使用して消毒します。

消毒薬と濃度	対象	方法
消毒用エタノール（70%以上）	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアノブ、窓の取っ手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、水道の蛇口、トイレの流水レバー、便器のふた ・オフィスやマンションなどのエレベーターやオートロック、コピー機等のボタン ・金属製のアクセサリ など ・手指の消毒 	ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭き、自然乾燥させる
次亜塩素酸ナトリウム〔漂白剤〕 （0.05%以上） ※消毒液の作り方は次頁参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアノブ、窓の取っ手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、水道の蛇口、トイレの流水レバー、便器のふた ・オフィスやマンションなどのエレベーターやオートロック、コピー機等のボタン など <p>※金属部位に漂白剤を使用した場合、さびてしまう可能性があるため、消毒薬で拭いたあとに水拭き</p>	濡れている場合には水分をふき取った後、ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭く

消毒時の手順、注意



- ・マスク・手袋を装着して作業すること
- ・窓を開けて、換気をしながら作業すること
- ・拭く方向は一方向に！そして、一拭きごとに、ペーパータオルもきれいな面を使用！
- ・一回使用したペーパータオルは、汚れがついているので廃棄すること
- ・清掃の順番は、「きれいなところ」から「汚いところ」へ、また、「上」から「下」へ
 - ※トイレの便器の場合（①～⑤ごとにペーパータオルを交換）
 - ①蓋の表→②蓋の裏→③便座の表面→④便座の裏→⑤便器
- ・作業に使ったタオル・マスク等はビニール袋に入れて口をしっかりと閉じてから廃棄すること

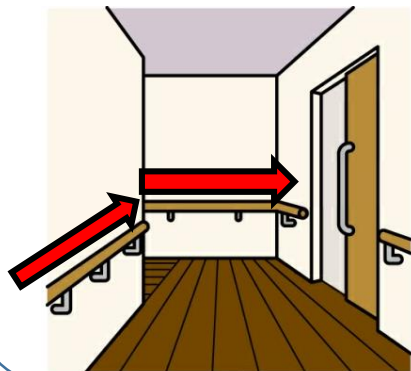
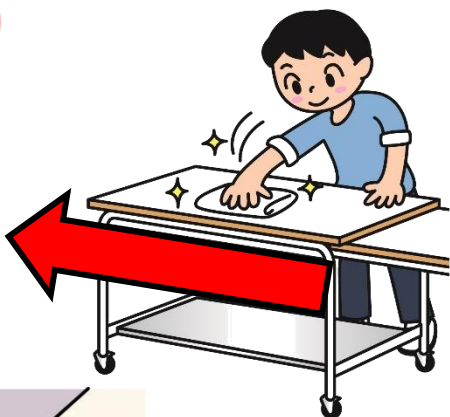


- ① 蓋の表を拭く
 - ② 蓋の裏を拭く
 - ③ 便座の表面を拭く
 - ④ 便座の裏を拭く
 - ⑤ 便器を拭く
- ※①～⑤ごとにペーパータオルを交換
※拭くときは一方向に

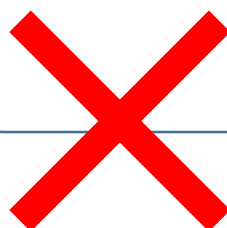


拭く方向は一方向に！往復しない！

一方向に拭きます



往復しない！



ペットボトルを利用すると簡単です。
キャップ1杯が約5mLに相当します。

消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）の作り方

参考 市販の漂白剤(塩素濃度約5%)の場合の例

濃度	方法	使用目的
0.1%	500 mlのペットボトル1本の水に 原液10ml (ペットボトルのキャップ2杯 = 約10ml)	トイレ・嘔吐物・痰・洗濯物 (色落ちが気にならないもの)
0.05%	500 mlのペットボトル1本の水に 原液5ml (ペットボトルのキャップ1杯 = 約5ml)	患者の触れた可能性のある場所の清拭、食器

注意すること！ 次亜塩素酸ナトリウムを使用するときは

- ・スプレーボトルでの噴霧はしないこと (ウイルスの飛散リスク)
- ・「使用上の注意」をよく読んでから使用すること
- ・次亜塩素酸ナトリウム(漂白剤)を希釈した場合、時間がたつにつれ効果が減るので、作り置きをせず、その都度使い切ること